

名古屋大学



名古屋大学アーチェリー部です。月水金曜日の夕方と土曜祝日の午前中に名古屋大学の辺境にある山の中の隅っこで虫と一緒に活動しております。人数は全体的に少ないですが、それぞれがとても濃いキャラの部員たちが日々特訓しております。

【部員紹介】

▼ 4 年生

T 越さん：バトルロワイヤルを生き残った唯一の先輩。今でも練習や大会準備に来てくださりとてもお世話になっています。石が主食(これが生き残りの秘訣なのかもしれない)。

▼ 3 年生

河 N さん：「我が部の常識人」などと意味不明な発言をしている。主将 2 年目。留年してません。レポートで徹夜が日常。

河 S さん：とてもしっかりしている虫嫌い。しれっと面白いことを言うが気づかれないこともしばしば…。ご飯は一日一食に全て詰め込む

久 B さん：生き物が大好きで爬虫類のペットを飼っている。昆虫オタク博士。河 S さんと分かり合える日は果たしてくるのか…？

M 上さん：なぜか弓を入れるソフトケースを日常生活のカバンにしていた変人。最近違和感に気づいてやめた。実質部のトップ。

H さん：8割の理学部率を誇る3年生で唯一の非理学部。ジャーマネ無しで過ごせるようになりつつある…？

▼ 2 年生

T 橋さん：背が高くガタイが良い。背が高い。矢を発見するスキルを取得しており、部内で大変重宝されている。背が高い。

寄 T さん：T 橋さんと同じ高校出身だが話したことは無かったらしい。スポーツマンでなんでもできそう(偏見)。

K 藤さん：他のサークル等と掛け持ちしており、いろいろな面で窮地に立たされている。石でも食べて元気出して。

K 林さん：あの頃の筋肉おじさんに戻るために筋トレを頑張っている。アーチェリー歴はとても長いので、2年生だが指導係みたいになっている。

N 井さん：2年生唯一の女子部員。初運動部だったみたいですが、頑張ってくれてうれしい限りです。骨が好き。犬が嫌い。

▼ 1 年生

S さん：期待の経験者1号。部に2人しかいない貴重な文系部員の1人。一番に入部を決めてくれた。ありがたや。

塚 T さん：期待の経験者2号。部に2人しかいない貴重な文系部員の1人。声変わりに成功しすぎて喉仏が異常に発達している。

I 橋さん：期待の経験者3号。入部早々持って来てくれたお土産の和菓子、非情な先輩から「あんこ嫌い」「甘いもの嫌い」と散々な目に。強く生きて。

丸 N さん：期待の新人。未経験者も地元出身者も1年生で彼だけ。大学すぐ近くに下宿の他3人に負けず、離れた実家から頑張って通います。

以上の部員たちで活動しています。こんな名古屋大学アーチェリー部をよろしくお願ひします。